

サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案 チェックリスト

○1 全項目共通事項
1. 本人の意思（意向、希望、選好）、ストレングス（力や強み）を十分に踏まえた上で作成されているか
2. アセスメントの結果を十分に踏まえた上で作成されているか
3. 専門用語や曖昧な表現ではなく、できるだけ本人の言葉や表現を使い、具体的な内容となっているか
4. 障害福祉サービスの支給決定の根拠として参考になる内容となっているか
5. 計画に位置付けられた支援機関にとって、個別支援計画等を作成する際の参考としやすいものとなっているか
6. 本人がセルフマネジメント能力を向上させることができるような計画となっているか
7. 利用するサービスや事業所に偏りがなく、中立公正な立場で計画の作成ができているか
◎2 利用者及びその家族の生活に対する意向（希望する生活）
1. 本人が希望する生活の全体的かつ総合的な目標が記載されているか
2. 家族の意向が強い場合であっても、本人に十分な説明を行い、本人が前向きに取り組める内容となっているか
3. サービス内容を記載しない（フォーマルサービスは本人の希望する生活を実現するための一手段である）
◎3 総合的な援助の方針
1. 本人の希望する生活を実現するための基本方針となっているか
2. 課題克服に偏った方針となっていないか
3. 計画に位置付けられた支援機関に共通の基本方針となっているか
○4 長期目標・短期目標
1. 総合的な援助の方針を踏まえた長期目標・短期目標を記載する
2. 短期目標は長期目標を達成するための段階的かつ具体的な内容を記載する
3. 単なる努力目標ではなく、本人が希望する生活に近づくための実現可能な目標を記載する
4. 本人、家族にとって分かりやすく取り組みやすい目標を記載する
5. 支援者側の目標やフォーマルサービスを利用すること自体を目標に設定しない（サービス内容を記載しない）
6. 短期目標は、個々のニーズを充足した結果、達成される目標である
7. 長期目標は半年後から1年後、短期目標は直近から3か月後を目途とする
5 優先順位
1. 緊急性の有無及びその優先順位の判断ができているか
2. 本人の動機、効果の即効性、悪循環の要因、医師等の専門職の見立て等から総合的に緊急性の判断ができているか
3. 本人や家族の意向を踏まえた上で優先順位の判断ができているか
◎6 解決すべき課題（本人のニーズ）
1. 課題の羅列ではなく、本人の希望する生活を実現するために必要な内容となっているか
2. アセスメントの結果から適切にニーズ把握ができており、本人の言葉や表現を用いて記載できているか
3. サービス利用の必要性がないニーズについても記載できているか
4. 医療や就労、教育、余暇活動等のニーズを把握し記載できているか
5. 支援目標や長期・短期目標を達成することが可能な内容となっているか
6. サービスの種類は記載しない ex) A型を利用したい、ヘルパーに掃除をしてほしい、等
◎7 支援目標
1. ニーズを相談支援専門員の立場からとらえ直したもので、支援者側の目標として記載する
2. 短期目標をさらに細分化、具体化させたものとして記載する
◎8 達成時期
1. 短期目標やモニタリング頻度を踏まえ、支援目標達成の目途となる時期を記載する
◎9 福祉サービス等
1. 利用するサービスの記載だけではなく、具体的な支援の内容やポイントも記載する
2. フォーマルサービスだけではなく、必要に応じインフォーマルサービスも記載する
3. 障害福祉サービスだけではなく、医療、就労、教育、余暇活動等他分野のサービスも記載する
4. 本人のもつ力を損なうことなく、最大限発揮できるような支援内容となっているか

5. 特定のサービスやサービス提供事業所に偏りがないよう記載する
6. 複数のサービスを利用する場合、サービス提供の順序や時間が本人の生活様式に即したものとなっているか
7. 支援機関の役割が分かりやすく整理されているか
10 課題解決のための本人の役割
1. 本人（家族）が取り組むべきことをできるだけ具体的に記載する
2. 本人（家族）の言葉や表現をできるだけ使用し、本人が前向きに、主体的に取り組めるよう記載する
3. 本人（家族）に過度な負担がかかっているか留意する
11 評価時期
1. 設定した支援の達成時期を踏まえ、適切な評価時期を設定する
2. サービス導入後の変化を見据え、適切な評価時期を設定する
○12 その他留意事項
1. 他の項目で記載しきれない具体的な取り組み等について記載する
2. 一つのサービスについて複数の支援機関が対応する場合、その役割分担やサービス提供の留意事項を記載する
3. サービス提供に当たっての留意事項が記載されているか
◎13 モニタリング期間
1. 国の定める標準期間を参考にし、アセスメント結果を踏まえ適切に設定できているか
2. 評価時期や達成時期を踏まえ設定できているか

サービス等利用計画案・障害児支援利用計画案【週間計画表】 チェックリスト

14 週間計画案全般
1. 週単位で行われる支援内容を、曜日・時間帯で示すことができているか
2. サービスが週単位でどのように組み込まれているかを把握することができるものとなっているか
3. 本人・家族、支援者にとって、障害福祉サービスを導入する意義が確認できるものとなっているか
4. 現時点での1週間の生活実態の全体を把握できるよう、できるだけ具体的に記載できているか
5. 障害福祉サービス、介護保険等のフォーマルサービスだけでなくインフォーマルサービスも記載しているか
6. サービス提供時間だけでなく、自分で過ごす時間やその活動内容も記載しているか
7. 家族や近隣、ボランティア等による介護・支援が行われている時は、その状況が記載されているか
8. 夜間や土日についても、サービス利用状況や家族の介護状況を記載しているか
9. 週単位で行われている医療機関への通院や訪問看護利用の状況は記載できているか
15 主な日常生活上の活動
1. 日常生活上の行動や特記事項で、週間計画表に記載しきれなかった情報を記載しているか
2. 不定期ではあるが、習慣化している活動や支援を記載しているか
3. 不定期に行われる家族や近隣、ボランティア等の支援を記載しているか
4. 週間計画表に記載されない、利用者が自ら行う活動（趣味や学習等）について記載しているか
5. 利用者の強みやできること、楽しみ、生活の豊かさに着目して記載しているか
16 週単位以外のサービス
1. 隔週や不定期に利用しているサービスについて記載しているか（例：短期入所、住宅改修、社会参加等）
2. 週単位ではない医療機関への通院や訪問看護利用の状況は記載できているか
3. 週単位ではない継続的な支援について記載しているか（例：権利擁護事業やボランティア等見守り）
4. 利用者の状態や環境が変化することによって一時的に必要となる支援について記載しているか
17 サービス提供によって実現する生活の全体像
1. 障害福祉サービスを提供することによって利用者はどのような生活を目指すのかを記載しているか
2. 中立・公平な視点で、相談支援専門員の専門職としての総合的判断を記載しているか
3. 計画作成の必要性、サービス提供の根拠が客観的に分かるよう、明快かつ簡潔に記載しているか
4. 相談支援専門員として気になる点、注目すべき点、必要と考える事項について記載しているか